

市川市立富美浜小学校

# 学校運営協議会だより

第4号

令和元年12月20日

## 第4回 学校運営協議会が開催されました

12月6日（金）に第4回目の学校運営協議会が開催されました。今回は、給食の試食会・教職員の任用について、委員のみなさんの活発な意見交換が行われました。また、授業参観と同日の開催だったこともあり、授業参観の様子も見ていただきました。

### 給食試食会

委員のみなさんに本校の給食を試食していただきました。

献立は、五目ごはん・一夜干し・ツナあえ・さつまいも汁・りんごです。

「だしがきいていておいしい。」

「ボリューム満点ですね。」

「野菜がたっぷりて栄養を考えられていますね。」

などの感想をいただきました。また、食器や産地に関する話題

にもなりました。高橋教頭からは、食器の絵柄の由来、普段から千産千消（千葉の食材を取り入れた献立）にこだわって考えられていることなどの説明があり、みなさん感心されていました。



### 教職員の任用について

はじめに、市川市教育委員会の担当者から『教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について教育委員会に意見を述べるができる』という学校運営協議会の役割について説明がありました。委員は学校の基本的な方針を踏まえて、実現しようとする教育目標や内容に適った資質を持った教職員について意見を述べるができるということです。

そこで、学校運営協議会で共有している目標やビジョンに沿って、こんな先生に来てもらいたい、といった意見を委員のみなさんからうかがいました。

古田校長からは、4月に出された学校経営グランドデザインの中にある「教職員のチームワークによる教育の質的向上」を実現するために、チームワークの核となるリーダー性を持った職員、特別支援教育に長けた教員という2点が挙げられました。これを受け、委員のみなさんからは次のような意見が出されました。

- ・先生方は1年や2年ではなく、長い期間在籍してほしい。
- ・講師の任用を1年ではなく、複数年在籍できるようにしてほしい（※1）
- ・学び続ける教職員に子供をみてほしい。
- ・リーダー性を持った先生を任用してほしい。
- ・ベテランの先生に、できれば継続していただきたい。
- ・学校の特色をどこに持っていくのかを定め、「～に長けた先生」というようにターゲットを絞って希望する必要があると思う。
- ・任用への意見も大切だが、先生方を育成していく視点が必要だろう。
- ・特に若い先生方には社会勉強の面も重視してほしい。協議会として協力できることがあれば力を貸したい。



（※1）市教育委員会によると、県費講師については、千葉県規則で一年の任用と定められているため、一年以上の継続任用はできないということでした。市費講師については一年以上の継続任用が可能とのことでした。

※第4回学校運営協議会は2月13日（木）に予定されております。